

令和 7 年 6 月 4 日

都城市議会
議長 神脇 清照 様

都城志布志道路建設対策特別委員会
委員長 小玉 忠宏

都城志布志道路建設対策特別委員会報告書

令和 4 年第 2 回都城市議会定例会において設置された本委員会の活動結果について、会議規則第 110 条の規定により、下記のとおり報告いたします。

記

1 はじめに

本委員会は、都城志布志間の地域高規格道路の建設を促進し、南九州圏域の活力ある地域づくりに寄与することを目的とし、令和 4 年 3 月 11 日に設置された。3 回にわたる委員会を開催し、官民の関係機関で構成する「都城志布志道路建設促進協議会」が主催する定期大会等に参加してきた。

この報告書は、これまでの活動の経過を報告としてまとめたものである。

2 委員会の設置経過

(1) 設置目的

令和 4 年 3 月 11 日の本会議において、都城・志布志間の地域高規格道路の建設を促進し、南九州圏域の活力ある地域づくりに寄与することを目的に設置された。

(2) 選任された委員

ア 令和 4 年 3 月 11 日の本会議において、都城市議会委員会条例第 8 条第 1 項の規定により、以下の 7 名の委員が選任された。

【委員一覧】

小玉忠宏議員（委員長）、音堅良一議員（副委員長）、黒木優一議員、
荒神稔議員、迫間輝昭議員、畑中ゆう子議員、楠見千穂子議員

イ 令和4年12月31日、荒神稔委員が辞任。

それに伴い、令和5年1月1日、新たに中田悟議員が委員に就任。

【委員一覧】

小玉忠宏議員（委員長）、音堅良一議員（副委員長）、黒木優一議員、
中田悟議員、迫間輝昭議員、畑中ゆう子議員、楠見千穂子議員

ウ 令和5年2月1日、中田悟委員の辞任により、6名となる。

【委員一覧】

小玉忠宏議員（委員長）、音堅良一議員（副委員長）、黒木優一議員、
迫間輝昭議員、畑中ゆう子議員、楠見千穂子議員

エ 令和5年2月7日、畑中ゆう子委員の辞任により、5名となる。

【委員一覧】

小玉忠宏議員（委員長）、音堅良一議員（副委員長）、黒木優一議員、
迫間輝昭議員、楠見千穂子議員

オ 令和5年2月22日、委員の定数が8名に変更になり、新たに中田悟議員、
筒井紀夫議員、畑中ゆう子議員が委員に就任。

【委員一覧】

小玉忠宏議員（委員長）、音堅良一議員（副委員長）、黒木優一議員、
中田悟議員、迫間輝昭議員、筒井紀夫議員、畑中ゆう子議員、
楠見千穂子議員

カ 令和6年2月15日、中田悟委員が辞任。

それに伴い、同日、新たに中村千佐江議員が委員に就任。

【委員一覧】

小玉忠宏議員（委員長）、音堅良一議員（副委員長）、黒木優一議員、
迫間輝昭議員、筒井紀夫議員、畑中ゆう子議員、中村千佐江議員、
楠見千穂子議員

キ 令和6年2月21日、音堅良一委員が辞任。

それに伴い、同日、新たに綿屋善明議員が委員に就任。

【委員一覧】

小玉忠宏議員（委員長）、畑中ゆう子議員（副委員長）、黒木優一議員、
迫間輝昭議員、筒井紀夫議員、中村千佐江議員、楠見千穂子議員
綿屋善明議員

3 委員会における活動等の経過

年月日	活 動 内 容
R4. 3. 11	＊第１回委員会開催 ・委員長に小玉忠宏議員、副委員長に音堅良一議員を選出
R5. 5. 13	＊委員が、都城志布志道路整備・活用促進大会に参加 （都城市：都城市総合文化ホール）
R6. 2. 22	＊第２回委員会開催 ・音堅良一委員の辞任に伴い、副委員長に畑中ゆう子議員を選出
R6. 6. 1	＊委員が、都城志布志道路・都城末吉道路・曾於志布志道路合同整備 促進大会に参加 （都城市：都城市総合文化ホール）
R7. 2. 15	＊委員が、都城志布志道路（都城ＩＣ～乙房ＩＣ）開通式に参加
R7. 3. 23	＊委員長が、都城志布志道路（志布志ＩＣ～志布志港）開通式に参加
R7. 5. 21	＊第３回委員会開催 ・今後の方向性及び委員会報告書について協議

4 地域高規格道路都城志布志道路の整備状況

（１）宮崎県内の状況（都城ＩＣから県境までの約 21.9 キロメートル）

ア 国土交通省施工部分（都城ＩＣから五十町ＩＣまでの約 13.4 キロメートル）

【全区間開通済み】

※都城ＩＣから乙房ＩＣまでの約 5.7 キロメートル：令和 7 年 2 月供用開始

イ 宮崎県施工部分（五十町ＩＣから県境までの約 8.6 キロメートル）

【全区間開通済み】

（２）鹿児島県内の状況（県境から志布志港までの約 22.3 キロメートル、鹿児島県施工）

【全区間開通済み】

※志布志ＩＣから志布志港までの約 3.2 キロメートル：令和 7 年 3 月供用開始

5 まとめ

地域高規格道路都城志布志道路は、令和6年度に全線約44.3キロメートルが開通の運びとなった。

このことは、当局が、都城志布志道路建設促進協議会等と一体となり、早期完成に向けて積極的な活動を行ってきた成果と捉えている。

全線開通により本委員会の設置目的が達成されたため活動を終了するが、地域高規格道路都城志布志道路が「防災・経済・医療の道」として南九州の活力ある地域づくりに寄与するよう、今後も引き続き、議会として注視し続けるべきと考える。

以上、報告とする。